

FACEO 最新の潮流

ビジュアルコミュニケーション



<http://bijotabi.jp/index.php?id=63>



<http://sanchitable.com/>

インカムチェンジ



<http://www.all-internet.jp/info/>



https://www.air-closet.com/users/sign_in

人材系ニューサービス



<https://en-gage.net/>



<https://ja-jp.classting.com/>

キューレート

アートグリーン社 【新代理店制度型】

<http://www.artgreen.co.jp/>

胡蝶蘭販売会社ですが、一部上場企業に子会社をつくらせ
胡蝶蘭を仕入れさせてグループ全体へ販売させるスキームです。
今までグループ各社がそれぞれ祝の花を発注していたものを
まとめさせマージンを取らせると言う離れ業です。
同じスキームであれば保険などがありましたが胡蝶蘭だけに
絞ったのが勝因でしょう。
→同モデルで社用車の車検ビジネスなどがいけると思います。

バリューゴルフ社 【お一人様マッチング型】

<http://www.valuegolf.co.jp/>

一人でもゴルフ仲間をサイトで探してラウンドできるマッチング
サイトでIPOした会社です。
ツアー旅行のゴルフ版です。
→ヒトカラではなくカラオケボックスなどがいけるかも

鎌倉新書社 【価格公開型】

<http://www.kamakura-net.co.jp/>

葬儀関連の情報を各社価格を全公開し安心して発注できるサイト
でIPO。元は坊さんむけ、葬儀系雑誌を発行していたニッチ媒体
会社であったため、葬儀会社やお墓屋さんが価格公開をして
くれたとのこと。

トリバゴなど比較サイトも結局は同じスキームです。
→最後に残った価格公開・比較市場は弁護士など士業でしょうね。

<http://thebridge.jp/2015/10/13-of-the-hottest-startups-in-hr-tech>



FACE1 コンテンツマーケティングの時代

SEOの最新潮流

検索エンジンはますます賢くなり、検索エンジンをあざむく巧妙なトリックを使うことは、今まで以上に難しくなっています。2016年のSEOは、検索エンジン向けにWebサイトを最適化するだけではなく、むしろサイト訪問者のためにサイトを最適なものにすることです。

2016年に取り組むべきSEOについて、次の5つをチェックしておきましょう。

①コンテンツマーケティング

②モバイルフレンドリー

③ページスピード

④ローカルSEO

⑤ソーシャルコンテンツ

クローラー型検索サイト

求人を効果的に掲載する方法を解説する前に、そもそも「Indeed」がクローラー型の求人サービスを採用しているので、意図的な掲載が難しいのではなかと考えられます。クローラーとは、自動的に求人情報を収取して、勝手に「Indeed」上で反映されるオートマチックな仕組みのことを言います。したがって、何をしなくても勝手に自社の求人情報が、「Indeed」で検索されるケースもあるのです。



FACE2 モバイルフレンドリー&ページスピード対策

モバイルフレンドリーは絶対条件

- ・モバイルデバイスに一般的ではないソフトウェアを避ける、特に**Flash**。
- ・最初からサイトをコーディングしている場合、サイトの反応速度を速くする、またはレスポンシブフレームワークやテーマを使う
- ・ユーザーが水平方向にスクロールやズームしなくてもよいように、スクリーンのビューポイントが収まるようにコンテンツを合わせる
- ・テキストフォーマットは拡大しなくても読めるようにする
- ・閲覧者が簡単に目的のリンクをタッチできるように、各リンクの間は十分に離す

読み込みスピードが大きく影響



ウェブページの URL を入力 分析

ウェブパフォーマンス

詳しく述べ、Google のウェブパフォーマンスツールをご確認ください。Insights のプラグイン機能や API、PageSpeed Service、Google の最適化ライブラリをご利用いただけます。

ご意見をお寄せください

PageSpeed Insights に関するご意見やご質問がございましたら、フィードバックをお送りいただき、メーリングリストへの投稿をお願いいたします。

PageSpeed Insightsについて

PageSpeed Insights は、ウェブページのコンテンツを解析し、ページの読み込み時間を短くするための方法を提案します。

<https://developers.google.com/speed/pagespeed/insights/>

人々が途中で投げ出すWebサイトの
40%は読み込みに3秒以上かかっています。

「[PageSpeed Insights](#)」はグーグルが提供するツールで、サイトの速度問題の調整に便利です。0~100までのランクイングシステムがあり100が最高スコアです。グーグルのPageSpeed Insights特徴は、クリティカルな修正箇所を教えてくれることです。ほかにも改善できることやどのように修正するかについても教えてくれます。



FACE3 ローカルコンテンツ＆ソーシャルコンテンツ

ローカルコンテンツが重要

Googleのピジョンアップデート以来、ローカルSEOは検索順位の重要な要素となっています。ローカル検索が重要視している地理的位置情報と検索履歴は、検索結果に重要な役割を果たしています。デスクトップからの検索の20%は地理的位置情報を目的としています。モバイルデバイスの場合、これが50%に跳ね上がります。個別化した検索結果の上昇はローカルSEOの上昇と比例します。ローカルSEOを向上する別の重要な要素は、名前、住所と電話番号を自分のサイトに記載することです。

今更ですがSNS

ツイートがGoogleの検索結果に反映されるようになってから、検索におけるTwitterの価値は急上昇しています。Googleはこれまで以上にハッシュタグ、ツイート、プロフィールをインデックス化しています。SEOに関して言えば、2016年はGoogleとソーシャルメディアが間にある壁を壊すことになるでしょう。見込み客がソーシャルメディア上でWebページの1つを共有した時、より多くの人がそのページを目にし、一部の人は共有するかもしれません。この行動がインバウンドリンクとメンションにつながり、ランキングに直接影響を与えます。

SNSキャンペーン例

http://www.sharecoto.co.jp/service/instagram_campaign-matome.html

<http://smmlab.jp/?p=39093>



FACE4 WEBライティングのポイント

WEBライティングのポイント

Be the first to clip this slide

baigie

Webライティング11のルール

ルール1 意味を変えず文字を減らす	ルール7 長い文章は分割する
ルール2 文字量のバランスを取る	ルール8 キーワードを自然に含める
ルール3 段落をデザインする	ルール9 語調を統一する
ルール4 抽象的な表現は具体的にする	ルール10 表記を統一する
ルール5 平易な表現にする	ルール11 改行を調整する
ルール6 見出しで内容を伝える	

Copyright © baigie inc. All rights reserved.

10

◀ 10 of 49 ▶

- 【POINT1】 文章が、きちんと組み立てられているか？
- 【POINT2】 接続詞で、文章の前後関係を明確にしているか？
- 【POINT3】 できるだけ、カンタンな表現を使う。
- 【POINT4】 語尾は、統一されているか？
- 【POINT5】 同じ語尾が続いているか？
- 【POINT6】 ひらがなと漢字はバランスよく配備されているか？
- 【POINT7】 表記は、そろっているか？
- 【POINT8】 「ちょうど読みやすい文章量」になっているか？
- 【POINT9】 読点は、読みやすく使われているか？
- 【POINT10】 適度に改行をしているか？
- 【POINT11】 ターゲットや商品の強みを活かせるキーワードは選定できているか？
- 【POINT12】 キーワードをタイトルと見出しに入れているか？

<http://liginc.co.jp/web/useful/95872>

http://www.slideshare.net/sogitani_baigie/web11-41684737

<http://liginc.co.jp/web/useful/97526>

WEBライティング例題



パッシブ・木の家・自然素材・自然エネルギー
自然変化に応答・太陽・風
を組み入れたSEOを意識した文章を書いてください。



FACE5 サーチコンソールの活用

サーチコンソールとは？

Google Search Console は、Google 検索結果でのサイトのパフォーマンスを監視、管理できる Google の無料サービスです。自分のサイトが Google 検索結果に表示されるようにするために Search Console に登録する必要はありませんが、登録していただくとサイトが Google にどのように認識されるかを確認し、検索結果でのサイトのパフォーマンスを最適化できるようになります。

(Search Console ヘルプより)

<https://support.google.com/webmasters/answer/4559176?hl=ja>



https://www.google.co.jp/intl/ja/webmasters/#?modal_active=none



サーチコンソールの設定方法

<http://seolaboratory.jp/other/2016062936916.php>

サーチコンソールの活用術

<http://www.seojapan.com/blog/the-ultimate-guide-to-using-google-search-console-as-a-powerful-seo-tool>